



社会福祉法人 東京援護協会 いずみの苑

いずみだより

第13号

令和6年1月25日

発行:いずみの苑施設長矢嶋吉雄

編集:広報委員会

令和6年



謹賀新年

本年もよろしくお願い致します。



新年会



餅つきや願いを込めてだるまの目入れを行いました

施設長より皆様へ



明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ5類となって初めて迎えるお正月となりました。コロナ禍において、いずみの苑ではしばらく外部との関りを控えてきましたが、昨年後半からは少しずつ地域の方々やボランティアの皆さんとの交流を再開しています。

2024年は季節の行事等の場面で本格的に地域の皆さんとの交流を進めていきます。また、毎月第2木曜日の夕方には子ども食堂を新たな形で展開し、地域との繋がりをさらに広げてまいります。皆様にはご協力賜りますようよろしくお願い致します。

今年の干支の「辰(たつ)」は、活力旺盛になって大きく成長する年とされています。皆様にとって大きな成長の年となることを心からご祈念申し上げます。

施設長 矢嶋 吉雄

こんにちは！

いずみの苑ふれあいヘルプです！

私たちヘルパーは、在宅生活が安心して続けられるよう入浴や外出等の介助、日常生活に必要な家事支援を行います。

生活援助

買い物や掃除等、身体への負担軽減のため日常生活に必要な家事を代行する支援です。



身体介護

入浴や排泄、外出など体に関わる介助や認知症状の進行予防のためにヘルパーと一緒に家事を行うなどのサービスです。



研修の様子



支援の時には、ヘルパー1人で訪問しますが、チームケアを図るため月1回、全体会議を開催してカンファレンスや勉強会を行っています。9月は実際にヘルパー同士でオムツとパッドを使用して、適切な介助方法について学びました。利用する一人一人が穏やかな毎日が過ごせるよう事業所全体で取り組んでいます。

いずみだよりがホームページでも見られるようになっていました。右のQRコードから是非アクセスをお願いいたします！！



いずみの苑広報委員会

岡本さわら 渡邊恵美
田中みどり 土肥成行
落合千佳 鈴木明美
都筑まさみ